

# 三重県フットサルチャレンジ大会 (MFL Challenge tournament 2008) 実施要項

1. 名 称 MFL Challenge tournament 2008
2. 主 催 社団法人三重県サッカー協会
3. 主 管 三重県フットサル連盟
4. 期日・会場 2008年2月10日(日)  
Yuyu Futsal Park NASPA【〒512-1212 四日市市智積町 3359 番地】
5. 参加資格
  - ①2007 年度財団法人日本サッカー協会のフットサル個人登録およびフットサル大会登録を行った16歳以上(ただし、高等学校在学中の選手にはこの年齢制限を適用しない。)の選手により構成されたチームであること。
  - ②第1項のチームに登録された選手であること。
  - ③第1項に定めるチームには、1チームあたり4名までの外国籍選手の登録を認める。ただし、当該外国籍選手は、ITFC(国際フットサル移籍証明書)により移籍が完了し、出入国管理および難民認定法に定める在留資格を取得しているものとする。なお、外国籍選手はピッチ上に2名を超えて同時にプレーすることはできない。
  - ④女子の登録を認める。
  - ⑤チーム及び選手・役員の2重登録は認めない。
6. 参加チーム 参加チームは、次の各号を満たすチームとする。
  - ①来年度三重県社会人フットサルリーグ(MFL)への参入を希望していること
  - ②資格(フットサル4級以上)を有する審判員を2名以上帯同すること
  - ③申込期日までに手続きを完了させていること
7. 競技形式 1次予選: リーグ戦方式  
決勝: 1次予選上位2チームおよびMFL2チームによるトーナメント方式  
※参加チーム数によって変更もありうる
8. 競技会規定 大会実施年度の財団法人日本サッカー協会フットサル競技規則による。ただし、以下の項目については、本大会の規定を定める。
  - ①ピッチサイズ: Aコート40m×18m/Bコート36m×18m
  - ②競技者の数
    - (1)交代要員の数: 7名
    - (2)ベンチにはいることができる人数: 11名(交代要員7名、役員4名)
  - ③競技者の用具
    - (1)シューズ: シューズはスポーツ用運動靴とする。(サッカーシューズは不可)
    - (2)すね当て: 着用のこと
  - ④試合時間
    - (1)予選リーグ: 16分(8-3-8/ランニングタイム)
    - (2)決勝: 20分(10-5-10/ランニングタイム)※参加チーム数(競技形式)によって変更もありうる
  - ⑤試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝敗が決しない場合)
    - (1)トーナメント方式: PK方式により勝敗を決定する
    - (2)リーグ戦方式: 引き分け
  - ⑥リーグ戦における順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち3、引き分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

- (1)得失点差 (2)総得点数 (3)当該チーム間の対戦成績 (4)抽選
- ⑦本大会期間中に退場を命じられた選手は次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律委員会で決定する。
- ⑧本大会期間中に警告を2回受けた選手は次の1試合に出場できない。

- 9. 参加申込**
- ①エントリー票に記載しうる人員は、1チームあたり24名（役員4名、選手20名）を上限とし、その人員は本年度のフットサルリーグ（地域リーグ、都道府県リーグ）において他チームで登録していない者とする。
- ②参加チームは、所定の用紙（フットサル大会登録票、エントリー票、プライバシーに関する同意書）に必要事項を記入の上、下記申込先宛送付すること。なお、各チームで必ずコピーをとっておくこと。  
申込先：〒510-0971 四日市市南小松町615-12 行方一也 宛
- ③申込締切日：2008年2月4日（月） 必着
- ④申込締切日以降の内容の変更は認めない。
- 10. 参加費** 15,000円（チーム登録費を含む）。大会当日に徴収する。
- 11. ユニフォーム**
- ①ユニフォーム（シャツ、ショーツ、ソックス）は正のほかに副として正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを所定の用紙に記載し、各試合に必ず携行すること（フィールドプレーヤー、ゴールキーパーとも）。ただし、フィールドプレーヤーとゴールキーパーそれぞれ1セットのみの場合でも参加を認める。なお、MFL参入時には必ず2セット用意すること。
- ②チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。
- ③シャツの前面、背面にエントリー票に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。
- ④選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。必ず本大会エントリー票に記載された選手固有の番号を付けること。
- ⑤ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以降の変更は認めない。
- ⑥ユニフォームへの広告表示については、財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に基づき承認された場合のみこれを認める。
- ⑦その他の事項については、財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に則る。
- 12. 表彰** 優勝、準優勝に表彰状を授与する。
- 13. 組み合わせ審判割当**
- ①参加申込締切日以降、三重県フットサル連盟において抽選を行い、決定する。
- ②審判は各チームの帯同審判員を割り当てる（1<sup>st</sup>、2<sup>nd</sup>、3<sup>rd</sup>、TK）。
- 14. 代表者会議** 2008年2月10日（大会当日）9:30より、会場にて実施する。
- 15. 傷害補償** チームの責任において傷害保険に加入すること。
- 16. その他**
- ①開会式、閉会式は行わない
- ②各試合の直前の試合のハーフタイム（第1試合は30分前）に、両チームの代表者、審判員とのマッチコーディネーションミーティングを行う。
- ③帯同審判は審判手帳または審判証を必ず持参し、レフェリージャージ（シャツ、ショーツ、ソックス）を着用すること。
- ④選手証を常に携行すること。選手証が手元に届いていない場合は、仮選手証と本人を確認できるもの（免許証、学生証など）を準備すること。
- ⑤本大会は、三重県社会人フットサルリーグ（MFL）へ参入を希望するチームの参入可否を見極める目的を兼ねる。 ※参入基本条件については別記
- ⑥本大会の順位は、来年度のMFLの組み合わせに反映される。

#### 【MFL への参入基本条件】

- チームとして年間を通じて継続的な活動が見込め、リーグの発展（フェアプレーの精神、フットサルの普及振興活動など）や運営（会場準備、割り当てられた審判など）、三重県フットサル連盟の諸活動に真摯に協力すること。
- 資格を有するフットサル審判員を2名以上確保していること。（他チームとの重複は不可）
- 地区協会の推薦を受けていること。
- 地区協会にリーグが無い、フットサル担当部署が無いなどの理由で地区協会の推薦を受けていないチームについては、本大会にて審査し、該当地区協会と調整するまたは三重県フットサル連盟にて検討する方法をとる。（審査の基準は第1項および2項を参照）